文責:溝口 真優

2018 年 10 月 8 日 (月・祝) \sim 21 日 (日)、早稲田大学最大の文化芸術フェスティバル「早稲田文化芸術週間」が開催されました。期間中は、約 50 のイベントが学内の様々な箇所で行われました。そんな中、学生留学アドバイザーは 10 月 16 日 (火)に大隈小講堂にて「世界行ってみたらこんなところ!」 と題して、パネルディスカッションを開催しました。

<第1部>世界行ってみたらこんなところ

第 1 部では、パネラーの留学先の国や地域の文化や特徴を紹介しました。例えばイタリアであれば美術や芸術の話や失業率の話を、スウェーデンでは気候や税の話、アメリカであればスポーツや国民性の話など、それぞれの国の特徴を紹介しました。あえて留学生活の話はせずに、留学以外の部分でパネラーが感じたことや気づいたことを共有することで、まず留学ではなく「外」や「世界」などに興味を持ってもらうことを目指しました。

<第2部>波乱万丈!私たちの留学体験談

第 2 部ではパネラーの実際の留学生活についてのパネルディスカッションを行いました。 留学中の 1 日のスケジュールや留学して良かったこと・つらかったことなど、留学に興味 を持っている学生が知りたい情報を紹介しパネラー1 人 1 人の留学生活を振り返りました。

留学に関心のある早稲田大学の学生のみではなく外部からの来場者もおり、学生留学アドバイザーや早稲田大学の留学の間接的な知名度向上にも繋がるイベントとなりました。

